

- 実施主体 環境省 九州地方環境事務所
- 実施場所 阿蘇郡市内
- 実施期間 平成 28 年 2 月～ 3 月



◇背景・ねらい

阿蘇の草原の現状、草原を保全する意味、草原再生の取組などを広く発信するとともに、情報を共有し合意形成を図るため平成 15 年度より継続的に実施している、地域内外の多様な住民を含む関係者に対する情報発信資料の作成・配布を行う。

◆実施概要

○阿蘇草原カレンダーの発行

- ・阿蘇の草原内で放牧される家畜、草原内に生息・生育する動植物、草原を活用して生業を営む人々等、一年を通じた草原との関わりを材料に、草原環境の豊かさ、保全の大切さを一般へ啓発するとともに子どもたち（次世代）への継承を図ることを目的に情報発信資料としてカレンダーを作成。
- ・平成 27 年度は、阿蘇の草原を描こうコンテストの入賞作品を主材に、写真、イラスト、キャッチコピー、リード文、豆知識など子供目線で草原での営みを理解できる様工夫して構成した。
- ・550 部を作成し、阿蘇郡市内の小・中・高等学校及び牧野組合（協議会構成員）、関係機関等に配布した。



表紙



10、11 月



2、3 月

◆実施体制

- ・環境省九州地方環境事務所、阿蘇自然環境事務所
- ・協力者（地元牧野組合、学校関係者）

◆成 果

草原再生は、地域内外の様々な人々の理解と連携により取り組む必要があり、草原の価値や魅力、阿蘇の草原の現状、草原を保全する意味や草原再生の取り組みなどを広く発信することができた。

◆実施者の感想

情報発信の取り組みの 1 つの方法として浸透してきている。

今回は主材として、草原コンテスト入賞作品を各月に採用しているが、あらためて、絵を描いた子どもたちの目線に近づけたような心持ちであり、草原再生に取り組んでいくうえでの気持ちの持ち方のヒントとしたい思いである。